

平成27年2月15日(日)
沖縄タイムス

平和賞への寄付 目標500万円達成

沖縄経済同友会も貢献

沖縄経済同友会の玉城義昭、大嶺満両代表幹事が13日、県庁に翁長雄志知事を訪ね、沖縄平和賞基金への寄付10万円の目録を手渡した。特別会員の台北駐日経済文化代表処那覇分処の寄付金10万円も託した。平和賞の2014年度の寄付金

は合計で約516万円となり、03年の開始から12年目で初めて年間目標の500万円を達成した。
2年に1度選ばれる受賞者の賞金1千万円に充てられる。翁長知事は「高額の



翁長雄志知事(右から2人目)に沖縄平和賞の寄付を贈った沖縄経済同友会代表幹事の玉城義昭氏(左端)と大嶺満氏(左から2人目)、副代表幹事の洲辺美紀氏(右端) 13日午前、県庁

寄付を毎年頂き、今年は皆さまの寄付で500万円を突破することができた」と感謝。「アジア太平洋地域の平和の構築のため、平和の緩衝地帯としての沖縄の役割を果たしていきたい」と意欲を見せた。

玉城代表幹事は「沖縄から平和を発信することに重みがある。継続していきなさいというのが同友会みんなの気持ち」と語った。